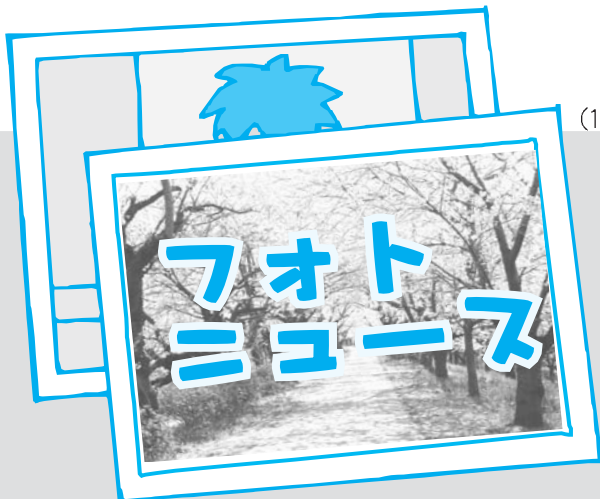




(10)

第2回水仙まつり開催中

2月13日(日)までの期間、権現堂堤で水仙まつりが開催されています。

幸手権現堂桜堤保存会のみなさんが丹精込めて育てた水仙は、すっかり権現堂堤の四季の花仲間入り。

写真を撮っていると、鼻をかすめるいい香り……。訪れる人の目と鼻を楽ませてください。



租税教室

12月1日(水)は香日向小学校、21日(火)は八代小学校で、6年生の児童を対象に租税教室が行われました。いろいろな質問をしながら、国民として知っておきたい税の知識をわかりやすく講義しました。積極的に手をあげて答える児童たちと、税金の使途に関する学習ができました。

親子であそび隊

1月11日(火)ウェルス幸手で、親子であそび隊が開催されました。

この日は、音楽に合わせた体操や、野菜の歌に紙芝居と、ところ狭しと子どもたちは走り回り、元気いっぱい笑顔いっぱいでした。



若草俳句会

「寒し・手袋・帰り花」

手袋を

外して碑文なぞり読む

青木澄子・高須賀

寡黙なる

ネット時代の寒さかな

進藤洋二郎・緑台一

つぶやきの

一語一語や帰り花

槇島弘子・中四

名画座の

はねて現の街寒し

大熊三郎・北三

人住まぬ

庭に無常の返り花

小森谷久子・中四

さって川柳会

しみじみと

義母の顔見る百二戈

服部けい・中四

趣味の会

巣鴨地蔵に嘆願し

大宅トミ子・栄二





「ひと足早く高校生」

幸手中学校

県の「埼玉の子ども70万人体験活動」の一環として、さる12月8日(水)に県立幸手商業高校との連携による進路学習会を開催しました。本校の第2学年の生徒206名が、幸手商業高校へ出かけ、高校の先生方からいろいろと学ぶ体験活動です。

当日は、高校の校長先生から「高校で何を学ぶのか」「将来について」、教頭先生から「新制度に変わる来春の高校入試について」などの話を全体で聞いた後に、国語・数学・英語・理科・地歴公民・商業の各教科に分かれて、体験授業を受けました。



理科の授業(写真)を受けた生徒は、「中学校ではまったく聞いたことのない“2細胞”“桑実胚”など難しい言葉が出てきた。顕微鏡で見えてすごいなと思いました。普段やることのできない実験だったのでとてもよい体験になりました。」と感想を述べてくれました。

また、商業実習棟や特別教室、グラウンドなどの施設見学も行い、中学校とは規模も中身も違う高校の雰囲気を感じ、ひと足早く高校生の気分を味わえた半日になりました。



七草がゆを食べる会

1月7日(金)中央公民館で、七草がゆを食べる会が行われました。長須房次郎さんを講師に迎え、倉松川で採取し、七草がゆを作りました。参加者は七草がゆをおいしそうに頬張っていました。



幸手市手をつなぐ子らの作品展

1月14日(金)~21日(金)ウェルス幸手エントランスホールで、手をつなぐ子らの作品展が開催されました。

市内の特別支援学級の子どもたちが精一杯取り組んだこの作品展は今回で32回を数えます。

会場に来た人は足を止め、作品を見ていました。

あて名文字

相手が見える賀状消え

安嶋 将・緑台一

追い風が

どちらに吹くか運次第

高島一嘉・中一

燎原短歌会

任務果し

消防自動車返り来る

かあなかあんと

鐘の音ゆるく

堀山徳子・中四

菊香る夕べ

やすらかにわが友は

天空はるか

のぼり逝きたり

高橋静枝・中一

はらはらと

落つるいちようの黄一葉

守部翁の碑に

勲章を付く

宇賀神時子・北一

澄みわたる

ハンドベルの音聴きてまつ

盲導犬は

微動だにせず

大内田登久子・千塚

孫からの

コーヒークップの贈り物

描かれし猫の

尻尾が躍る

南部邦枝・五霞町